

校長室から (NO. 30)

給食週間に感謝できること

1月24日から30日まで、給食週間でした。私は、半世紀近く給食にお世話になっています。社会人になっても、給食で命をつないでできているようなものです。



さらに、特技は、自慢すべきことでは決していないのですが、「給食の早食い」です。

学校給食は、栄養があり、バランスがとれていて、なおかつ、温かいものは温かく。弁当を用意することを考えると、感謝でしかありません。

給食週間はそんな給食のよさに目を向けると同時に、多くの方々の手を介して用意されていることに感謝する機会でもあります。

本校では、門嶋さんが、長年給食の配膳業務に従事してくださっています。3階まで運んだり、食器の数を揃えたり、残食を片付けたりと、私たちの給食を支えてくださっています。ありがたいです。

そんな門嶋さんに、子供たちからこんな感謝のメッセージが届いています。

